

2025 年 5 月 12 日

各 位

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ

**ほくほくフィナンシャルグループ本社ビルの着工と
北陸銀行本店営業部、ギャラリー・ミレーの移転について**

ほくほくフィナンシャルグループ（社長 中澤 宏）ならびに北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、新本社ビルを着工いたしますので、下記の通りお知らせいたします。新本社ビルには、ほくほくフィナンシャルグループおよび北陸銀行の本部機能とともに、1～2 階に北陸銀行本店営業部、3 階に北陸銀行所有の絵画を展示する美術館「ギャラリー・ミレー」を移転オープンすることで、お客さまの利便性の向上および富山駅北エリアの活性化に貢献してまいります。また、新たな拠点では環境への配慮や災害対策を強化し、街に憩いと安らぎをもたらすとともに、地域に開かれたランドマークを目指します。

記

1. 建物概要

所 在 地	富山市牛島町 137 番地 他
面 積	延床面積：約 27,700 m ² 敷地面積：4,303 m ²
規模・高さ	地下 1 階、地上 13 階、塔屋 1 階 高さ：約 67m
構 造	鉄骨造・一部鉄筋コンクリート造（免震構造）
用 途	ほくほく FG・北陸銀行本部、本店営業部、美術館、ホール、駐車場など
設 計	株式会社日建設計
施 工	株式会社大林組（予定）

2. スケジュール（予定）

着 工	2025 年 8 月
竣 工	2028 年 9 月

3. 建築コンセプト

（１）地域社会との共生

- ・ガラスを折り重ねた外装デザインにより、地域に開かれたランドマークを目指します。
- ・建物の周りを緑化し、地域の方々や街に憩いと安らぎをもたらす歩行空間を創出します。

（２）環境への配慮

- ・脱炭素社会実現への取り組みとして、環境省が推奨する「ZEB Oriented (※1)」および、「CASBEE-建築評価認証 (※2)」Sランクの取得を目指します。
- ・外装をダブルスキン (※3) とし、自然エネルギー（光・熱・風）を積極的に活用することで建物のエネルギー消費量を抑え、環境負荷を低減します。

（３）災害への対策

- ・免震構造を採用するとともに、7日間連続利用可能な混焼式 (※4) の非常用発電機の設置や供給電源の二重化などにより、大規模災害時の業務継続に備えます。
- ・災害時に帰宅困難者の一時滞在が可能な空間を確保し、地域の災害対策に貢献します。

（４）職員のウェルビーイング向上

- ・職員の健康や快適性に配慮して「CASBEE-ウェルネスオフィス評価認証 (※5)」Sランクの取得を目指し、オフィス環境の充実を図ります。
- ・緑や街とのつながりを感じるとともに、部署を超えたコミュニケーションや交流を促すエリアを設け、職員の多様な働き方を支えるワークプレイスを目指します。

(※1) 延床 10,000 ㎡以上の事務所ビル等で、一次エネルギー消費量を 40%以上 50%未満削減した建築物。

(※2) 環境配慮と快適性を両立させる形で、総合的に建物全体の環境性能を評価する認証制度。

(※3) 外壁を二重にし、中空層を設けることで室内の温度変化を軽減し、空調負荷の低減を図る建築手法。

(※4) 燃料として液体燃料とガスを併用させる運転方式。液体燃料の消費量を抑え、長時間での運転が可能。

(※5) 建物利用者の健康性、快適性の維持・増進を支援する建物の仕様、性能、取り組みを評価する認証制度。

【建物外観イメージ（北東より）】



4. 周辺図



5. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019 年 4 月に「SDGs 宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 経営企画部 総務室

広報 CSR グループ

藤田 TEL(076)423-7111

稲垣 TEL(076)423-7111